

カプセルトイ「手のひらネットワーク機器」シリーズ専用 サーバーラックのミニチュアセットを 日東工業とエーピーコミュニケーションズが監修

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 黒野 透、以下 日東工業）と株式会社エーピーコミュニケーションズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 内田 武志、以下 エーピーコミュニケーションズ）は共同で、株式会社ターリン・インターナショナル（本社：東京都墨田区、代表取締役社長 佐藤 直志、以下 ターリン）が10月17日より予約販売を開始する「日東工業サーバーラック FS シリーズ」を監修いたしました。本製品は、大人気カプセルトイ「手のひらネットワーク機器」シリーズ第1弾の4機種と、同シリーズ専用のミニチュアサーバーラックのセットです。



対象年齢15才以上

日東工業

A10 **CISCO**

FURUKAWA ELECTRIC

日東工業サーバーラック

FS SERIES

ネットワーク機器メーカー 監修
手のひらネットワーク機器

4機種セット

カプセルトイ
手のひらネットワーク機器

シリーズと組み合わせて遊べる!!

DOUBLE PACK

tarlin

セット内容

開封後、パーツの数量をご確認ください。万一不足などがありましたら、お手数ですがお客様サービスセンターまでご連絡ください。

サーバーラック本体	オプションパーツ
【サーバーラック本体】 ×1個	【ケーブルホルダーA】 ×5個
【ケーブルホルダーB】 ×5個	【ケーブルホルダーC】 ×2個
【ケーブルパネル】 ×2個	【電源タップ】 ×1個
【天面用 冷却ファン】 ×3個	【ケーブルホルダーA】 ×5個
【背面用 冷却ファン】 ×2個	【ケーブルホルダーB】 ×5個
【本体接続パーツ】 ×2個	【ケーブルホルダーC】 ×2個
【電源ケーブル】 ×4本	【電源タップ】 ×1個
【LAN ケーブル】 ×8本	【ケーブルホルダーA】 ×5個
	【ケーブルホルダーB】 ×5個
	【ケーブルホルダーC】 ×2個

オプションパーツ取り付け位置

ケーブルパネル
ブラックパネル
棚板

天面用 冷却ファン
背面用 冷却ファン

電源タップ
ケーブルホルダーA
ケーブルホルダーB

※サーバーラックが2台以上必要です。

※本体の正面または背面から、柱の自由な位置に取り付けてください。

※ケーブルホルダーA・Bは、柱に取り付けてください。

■サーバーラックのミニチュア「日東工業サーバーラック FS シリーズ」とは

国内データセンターでサーバーラックの導入実績を多数持つ日東工業が監修したサーバーラックのミニチュアは、本物さながらの精巧な作りとなっており、ドアと側板の取り外しが可能。冷却ファン、ケーブルホルダー、ケーブルパネル、電源タップ、棚板、ブラックパネルといった付属のオプションパーツも取り付けることができます。

このサーバーラックには、エーピーコミュニケーションズが企画・総合監修するカプセルトイ「手のひらネットワーク機器」シリーズの IT インフラ機器のミニチュアを搭載することが可能で、2023 年に発売した第 1 弾の 4 機種が同梱されています。これらはミニチュアの LAN ケーブルで機器同士を繋ぐことができます。

▼サーバーラックのミニチュア「日東工業サーバーラック FS シリーズ」販売ページ

(EC サイト：森のおもちゃ屋さん 楽天市場店)

<https://item.rakuten.co.jp/algos-online/tar8059418757/>

＜ご注意＞ 日東工業はサーバーラックのミニチュア「日東工業サーバーラック FS シリーズ」を販売していません。カプセルトイの販売先よりご購入ください。

「手のひらネットワーク機器」シリーズ

▼「手のひらネットワーク機器」商品紹介ページ

<https://tarlin-capsule.jp/product/299>

▼「手のひらネットワーク機器 2」商品紹介ページ

<https://tarlin-capsule.jp/product/377>

▼「Zabbix・AP Communications 監修 手のひら PC&サプライ」商品紹介ページ

<https://tarlin-capsule.jp/product/477>

■監修の背景

「手のひらネットワーク機器」シリーズ専用のサーバーラックのミニチュア「日東工業サーバーラック FS シリーズ」が誕生した背景には、「手のひらネットワーク機器」シリーズの企画・総合監修をしたエーピーコミュニケーションズとターリンの「カプセルトイ『手のひらネットワーク機器』に負けない、リアルなサーバーラックのミニチュアをユーザーに届けたい」という強い想いがありました。

エーピーコミュニケーションズの「IT インフラ業界をもっと盛り上げたい」という想いからスタートしたカプセルトイ「手のひらネットワーク機器」シリーズは、IT インフラ機器メーカーによる監修と、小さいながらもミニチュアの LAN ケーブル・電源ケーブルをしっかりと挿せるといった精密な作りで、棚板やケーブルホルダーなどのオプションもついており、多くのユーザーから高い評価をいただきました。しかし、カプセルに収めるため、ラックのリアルさを追求するには限界がありました。

今までの「手のひらネットワーク機器」でも、ユーザーからの評判はよいものの、よりリアルなサーバーラックを作りたいという思いを強めてきました。

この想いを実現するために、カプセルのサイズにとらわれず、徹底的にリアルさを追求したサーバーラックの製作を決意しました。そして、その実現には実際のサーバーラックメーカーの協力が不可欠であると考え、国内データセンターでサーバーラックの導入実績を多数持つ日東工業に監修を依頼。この想いに日東工業も共感し本企画に参画。本物さながらの精巧なミニチュアサーバーラックが誕生することとなりました。

人々の生活において、IT は不可欠なものになりましたが、IT を支えるインフラエンジニアといった職業についてはあまり知られていないのが現状です。『手のひらネットワーク機器』シリーズを通して、様々な方が IT 業界やその仕事について親近感を抱くきっかけになればと願っています。

<会社概要>

■日東工業株式会社

日東工業株式会社は、データセンターや IT インフラで使用するサーバーラック、ネットワークラックを製造するリーディングカンパニーです。サーバーラックの他に電力会社から電力の供給を受ける場所に設置される高圧受電設備や分電盤、EV 充電設備などの製造・販売を行っています。1948 年の設立以来、電気と情報通信のインフラを支えることが日東工業の使命として、あらゆるフィールドで数多くの実績を積んでいます。

所在地：〒480-1189 愛知県長久手市蟹原 2201 番地

URL：<https://www.nito.co.jp/>

■株式会社エーピーコミュニケーションズ

株式会社エーピーコミュニケーションズは、IT インフラ基盤・ネットワークセキュリティのプロフェッショナルとして、システムインテグレーションに加えシステム構築・運用の内製化支援や自動化サービスや、クラウドネイティブ/Platform Engineering の導入支援、データ&AI 基盤に関連するサービスを提供しています。わたしたちは「エンジニアとお客様を笑顔にする」という Vision を掲げ、インフラエンジニアの未来を創る NeoSler として工夫と挑戦を行います。

所在地：東京都千代田区鍛冶町 2-9-12 神田徳力ビル 3F

URL：<https://www.ap-com.co.jp/>

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

■日東工業に関するお問い合わせ先

日東工業株式会社 広報室

TEL：0561-64-0123 FAX：0561-64-0143 Eメール：kouhou@nito.co.jp

■エーピーコミュニケーションズに関するお問い合わせ先

株式会社エーピーコミュニケーションズ 広報担当：小林・小松・阿部

TEL：03-5297-8011 FAX：03-5297-8253 Eメール：pr@ap-com.co.jp

【商標名称等に関する表示】

- 日東工業、日東工業ロゴおよび FSSERIES は、日東工業株式会社の登録商標です。
- A10 ロゴは、米国およびその他の各国における A10 Networks, Inc. の商標または登録商標です。
- Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。
- Furukawa Electric ロゴは、日本における古河電気工業株式会社の登録商標です。
- エーピーコミュニケーションズ、APCommunications ロゴおよび NeoSler は、株式会社エーピーコミュニケーションズの登録商標です。
- その他の記載されている会社名及び商品名／サービス名は、各社の商標または登録商標です。

以上